

INTERKYOTO

インターキョウト

2003.9.30 No.19

社団法人京都府情報産業協会
発行：広報委員会

会長直言

(社)京都府情報産業協会 会長 北村 昱

京都府情報産業協会の上部団体、全国地域情報産業団体連合会（ANIA）の全国大会が毎年開催されています。

今年は6月16～18日「ANIAかながわ大会」として、横浜みなとみらい地区を中心に盛大に開催され、全国から代表が集いました。

私も京情協を代表して事務局長らとともに参加いたしました。各府県の協会・団体の活動を伺っていると、県内の情報産業企業が相互に協力しあって行政の情報施策を支援したり、民間主体の大型プロジェクトを受注・開発・保守したり、それぞれの府県の産業事情により力点の置き方は違いますが、共通しているのは地域の情報産業企業が力をあわせて相互に発展を目指していることです。

全国版の情報交換の中から、他府県にも思いがけないパートナーにめぐり会えます。まずは、近隣他府県との情報交換の密度を高めることも試みたいと思った次第です。



情報 コラム

2

『産学公連携による地域情報化の一層の促進を目指して』

～「京都ONE構想」における京都市の挑戦～

京都市総合企画局情報化推進室情報政策課

京都市におきましては地域情報化の主要施策として、京都の情報流通基盤の向上を目指した「地域IX」「iDC」の整備、活用を行うプロジェクトであります「京都ONE構想」の推進に取り組んでいます。

同構想は、京都地域に開かれたWANを構築し、民間企業等との連携のもと、それを活用したASPなどの様々なサービスを展開することにより、インターネットという共通の基盤の上で、市民生活や産業活動などの京都地域内の活動を一体的に向上させることを目的としています。

同構想は、中小企業のIT化、大学間的高速大容量な情報通信ネットワークの構築・活用、国のIT関連の各種プロジェクトの誘致などの取組を行い、IT関連産業を集積させ、京都をインターネットにおける一大拠点にし、様々な経済波及効果から京都の更なる活性化を目指しています。

そして同構想には、京都商工会議所、財団法人京都高度技術研究所、社団法人京都府情報産業協会など京都の諸機関や日本を代表するIT関連企業など、約55もの企業、団体に参画していただいています。

現在展開中のプロジェクトとしては、19の大学が接続する「大学情報ネットワーク」や、複数の企業が連携して取り組んでいる「中小企業IT化支援プロジェクト」、「観光振興プロジェクト」などがあります。

今後の地域の高度情報化の取組は、広範囲かつ多面的な展開が必要になってくることから、行政の力だけでできるものではなく、産・学・公がお互いパートナーとして認め合い、有機的に連携しあって進めていく必要があります。京都ONE構想は、自治体がまだ経験したことのないこのような取組に挑戦するプロジェクトであります。

< 京都ONE構想 : <http://www.kiic.or.jp/kyoto-One/index.html> >

第25回全国地域情報産業団体連合会

「ANIAかながわ大会」参加報告

京情協事務局長 須磨 光



第25回全情連大会が、平成15年6月16日(月)～18日(水)の3日間、みなとみらい横浜を舞台に開催された。

京情協からは、北村会長、白石名誉会長、山本技術委員長、駒井経営副委員長、事務局から須磨の5名が参加し、全国の情報サービス事業者の方々と情報交換して懇親を深めた。

大会のテーマは、ずばり「電子政府」である。このビッグビジネスをビッグチャンスとすべく、業界団体、企業、自治体の連携でいかに取り込み、IT産業の活性化を図るかである。これを受けて、初日にANIA主催の委員会との前夜祭、また2日目は、ANIA主催の平成15年度通常総会が行われ、ここで次回の開催について討議され、JASPAをホストとする関西地区共催で行なう関西地区大会が機関決定された。引き続き討議会があり、日経システムプロバイダー副編集長の志度昌宏氏の講演があった。その後、場所を変えて、全国各地から多数の参加による式典が始まり、続いてかながわ大会としての特別フォーラムが開かれた。

特別フォーラムでは、安延申氏による基調講演が行われ、「IT普及はブロードバンドやモバイルで世界一になっており、IT産業は価格競争が不可避の状況

である。そもそもIT導入の目的は、既存の経済プロセスの合理化や効率化に加え、新しいマーケットやサービスの開拓にあるが、

日本は合理化や効率化の部分で既に大きな需要があり、今後も拡大が見込まれる」とのご託宣。その後、パネルディスカッションが行なわれた。

懇親会では、中田横浜市長をはじめ、全国からの参加者となごやかに情報交換し、異国情緒豊かな新都心の夜を楽しんだ。

なお、次回の第26回大会(平成16年6月予定)には京情協の協力も要請されたが、開催要領がまったく未定の段階であったので、その要請内容については後日ANIA事務局とJASPAから改めて申し入れをすることであった。



懇親会で挨拶を行う中田横浜市長

委員会 だより

地域情報化委員会 古川峰夫委員長

前号(No.18)に記載したように、LGWANを利用した適切なソリューションを提供するためには、課題がどこにあるのかを正しく認識することが不可欠であると考え、行政の担当部局と共同で調査・研究をしていくことを今期の目標としています。会員各位と議論した結果、「遠隔及び予防的な医療分野」、「NewsMLを利用した行政広報分野」、「デジタル疎水ネットワークですでに一部利用が決まっている消防・防災分野」という3種類のワーキング・グループを立ち上げ、関連部局に地域情報化委員会の取組目的を説明し、協力要請をしている段階です。さらに、産業活力支援室からは、この12月から3大都市圏で試験的に開始される地上波デジタル放送が、将来的に各家庭のインフラ環境を大きく変化させる可能性(2011年からは現在のアナログ放送が全てデジタル放送に切り替え予定)があることから、「通信放送融合化時代における住民サービスの高度化と京都経済の活性化」をテーマに、地元のソフトベンダー側として利用分野等にアイデアを提供する要請をいただき、取組課題の一つとして活動をしています。

会員だより

会員企業、社員の皆さんのユニークな取り組みやトピックスを紹介するコーナー。
我こそはと思われる方は、自薦・他薦を問いませんので、ぜひ事務局までお申し出ください。

元気印の企業紹介

(株)ゼロワン

Java技術に注目して独自システムを開発

業務用アプリケーションの設計やプログラム開発、システムコンサルティングなど、情報革命の最先端分野で活躍する(株)ゼロワン。コンピュータの原点である2進数の「0」と「1」を社名にしているように、「何ごとにも原点から考え、着実かつ無限に発展させる」ことを経営理念としています。



現在、取り組んでいるのはJava言語を使った様々なシステムの提供です。今年4月には学生のレポート提出の有無や成績管理などができるソフトウェアを開発し、大学などの教育機関で好評を得ています。また、昨年はシンガポールを拠点とした世界的な家電部品の受発注システム(EDIシステム)を大手電機メーカーと共同開発するなど、その活動範囲はグローバルに広がっているようです。

近年、Java開発の生産性を向上させる新技術として“struts”と呼ばれる手法が注目されています。「これまで培ってきたノウハウを生かして、新しい技術をどんどん取り入れていきたいですね」と猪飼社長。技術革新のスピードがめざましいIT業界ですが、ゼロワンの取り組みは一步も二歩も先を見据えているようです。

京都市下京区烏丸通仏光寺下ル 第八長谷ビル9階
TEL 075-344-0101
Mail info@zero-one.co.jp
URL <http://www.joho-kyoto.or.jp/zero-one/>

(株)ケーケーシー情報システム

高度なセキュリティを確立

- 1.SI事業者登録
平成5年3月15日(4回更新)
- 2.プライバシーマーク認証取得
平成11年11月1日(2回更新)
- 3.ISO9001:2000認証取得
平成15年2月21日
- 4.情報セキュリティ監査企業台帳登録
平成15年7月22日
- 5.情報セキュリティマネジメントシステム(ISMS)適合性評価制度
平成15年8月予備審査修了(年内取得予定)



同社は、平成11年10月に府内1号の「プライバシーマーク使用許諾事業者(JISQ15001)」としての認定を受けました。その後、平成15年2月にISO9001:2000、平成15年7月には情報セキュリティ監査企業台帳に登録。現在、さらに安全・安心な社内体制を構築するために、「情報セキュリティマネジメントシステム(ISMS)」の年内取得と、地域社会に貢献できる環境企業を目指して、ISO14001の年度内の取得に向けて取り組んでいます。同社のセキュリティポリシーに対する積極的な姿勢は、情報セキュリティの対応として注目を浴びそうです。

京都市上京区千本通元誓願寺上ル南辻町369-3
TEL 075-465-6700 FAX 075-465-9250
Mail soumu@kkcjoho.co.jp
URL <http://www.kkcjoho.co.jp>

我が社のイチオシさん!



加田 智子さん(島津エス・ディー(株)第一技術部営業グループ 病院情報システム担当)

ボールを打ち込む気分は最高です

現在、私は島津製作所の硬式テニス部に所属して、毎週1回、練習に汗を流しています。リーグ戦優勝という大きな目標に向かって、みんなが一丸となって頑張っているんですよ。テニスの魅力をひと口で言うのは難しいのですが、ボールを思いっきり相手コートに打ち込んだときの気分は最高ですね。ストレス解消にはぴったりだと思います。

会社の部活動のほかにも、社会人のテニスサークルに入っているのですが、そこでたくさんの仲間と出会うこ

とことができました。いろんな職業や年齢の人たちが集まっているので、仕事や恋愛の話で盛り上がりやすくなることもしばしば。いろんな意味で刺激を受けることが多いですね。これもテニスを続けてきたおかげでしょうね。

会社では、病院の診察予約システムなどの営業販売で全国を飛び回っています。もちろん、すぐに仕事の成果が表れるわけではありませんが、持ち前のガッツとバイタリティで頑張っています。仕事もテニスも毎日努力の積み重ねが大切。これからも生涯の趣味として、テニスと付き合っていきたいと思っています。

協会だより

正会員 51社
賛助会員 8社

事業推進委員の積極的な会員増強運動により成果を得ることができました。会員の皆様も入会紹介、勧誘にご協力下さい。

お知らせ

経済産業省情報化月間協賛 京都情報化フォーラム 開催

近年、ICの極小化技術の進展によって、住民基本台帳カードやETC（高速道路料金自動収受システム）さらに本格的な導入準備が始まったICタグや電子パスポートなど、ユビキタス社会は着実に進展しています。今年度は、こうしたユビキタスのコア技術の一翼を担うであろう印刷業界に焦点を当て、最新技術動向を紹介します。

日時：平成15年10月28日（火）午後3時～5時
場所：平安会館（京都市上京区烏丸通上長者町上ル）
プログラム：基調講演「ユビキタス・コア技術の最新動向～凸版印刷のRFタグの取り組み～」
講師 凸版印刷 パッケージ事業本部 関西事業部企画本部 第一部長 山田 均氏

平成15年度 秋季グリーンサミット 開催

日時：平成15年10月25日（土）
場所：グランバール京都ゴルフ倶楽部 イーストコース 午前9時47分スタート（京都府船井郡実勢上ノ谷）
10月10日までに出席を事務局にご連絡ください。

年に一度の腕試し！ 第6回 ボーリング大会開催

日時：平成15年11月5日（水） 午後7時スタート（予定）
場所：MKボウル上賀茂（京都市北区上賀茂西河原町）
皆様のご参加をお待ちしています。

平成15年度 新春セミナー 開催

日時：平成16年1月15日（木） 午後～
場所：平安会館（京都市上京区烏丸通上長者町上ル）
今回もユニークな講師をお迎えします。詳細については後日ご連絡いたします。

インターキョウト配布先リスト

京 都 府	京都府 商工部 産業推進課 京都府 商工部 産業活力支援室 京都府 商工部 商工振興課 組合係 京都府 中小企業総合センター 京都府 企画環境部 京都市 産業観光局 商工部 産業振興課 京都市ベンチャービジネスクラブ 京都商工会議所 総務部 京都商工会議所 中小企業相談所 京都情報基盤協議会 京都市中小企業支援センター 京都産業21 京都インターネット利用研究会 京都産業21 新産業支援部 新事業課 京都高度技術研究所 京都ソフトウェアアプリケーション
東 京 都	情報サービス産業協会 全国地域情報産業団体連合会 日本ソフトウェア産業協会
大 阪 府	近畿経済産業局 産業企画部 地域振興課 近畿経済産業局 産業企画部 情報政策課
北 海 道	北海道IT推進協会
青 森 県	青森県情報サービス産業協会
宮 城 県	宮城県情報サービス産業協会
千 葉 県	千葉県情報サービス産業協会
神 奈 川 県	神奈川県情報サービス産業協会
埼 玉 県	埼玉県情報サービス産業協会
群 馬 県	群馬県情報サービス産業協会
山 梨 県	山梨県情報サービス産業協会
長 野 県	長野県情報サービス振興協会
愛 知 県	愛知県情報サービス産業協会
和 歌 山 県	和歌山県情報サービス産業協会
広 島 県	広島県情報産業協会
徳 島 県	徳島県情報産業協会
鳥 取 県	鳥取県情報産業協会
島 根 県	島根県情報産業協会
山 口 県	山口県情報産業協会
福 岡 県	福岡県情報サービス産業協会
長 崎 県	長崎県情報サービス産業協会
沖 縄 県	沖縄県情報産業協会

編集後記 インターキョウト19号をお届けします。10月から11月にかけて情報化フォーラム、SE研究会、会員交流会（グリーン・サミット、ボウリング大会）等の行事が計画されておりますが、多くの方々に積極的に参加いただきたいと思います。また広報委員会として会員間の業務上のパートナー検索を支援する「ITナビゲーションMAP」を作成中ですのでご期待ください。